

Mizuho Daily Market Report

2024/2/27

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.44	150.70	+0.19	+0.57
EUR	1.0832	1.0851	+0.0030	+0.0072
AUD	0.6552	0.6540	▲0.0022	+0.0000
SGD	1.3441	1.3444	+0.0013	▲0.0016
CNY	7.1982	7.1975	+0.0011	▲0.0006
MYR	4.7768	4.7773	+0.0000	▲0.0097
THB	35.86	36.11	+0.00	+0.09
IDR	15637	15630	+35	+0
PHP	56.09	56.09	+0.17	+0.02
INR	82.88	82.90	▲0.05	▲0.12
VND	24704	24663	+41	+136

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.280%	+3.1 bp	+0.0 bp
日本(10年)	0.686%	▲3.4 bp	▲4.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.440%	+7.7 bp	+2.9 bp
オーストラリア(5年)	3.754%	▲7.7 bp	▲5.1 bp
シンガポール(5年)	3.028%	▲4.8 bp	+0.8 bp
中国(5年)	2.225%	▲3.6 bp	▲8.7 bp
マレーシア(5年)	3.595%	▲0.4 bp	+4.2 bp
タイ(5年)	2.246%	+0.0 bp	▲4.2 bp
インドネシア(5年)	6.501%	+0.5 bp	▲2.5 bp
フィリピン(5年)	6.095%	+0.3 bp	▲5.3 bp
インド(5年)	7.076%	▲1.1 bp	▲1.4 bp
ベトナム(5年)	1.650%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,069.23	▲0.2%	+1.1%
N225(日本)	39,233.71	+0.3%	+2.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,864.29	▲0.2%	+2.1%
ASX(オーストラリア)	4,190.80	▲0.3%	▲0.5%
FTSTI(シンガポール)	3,171.12	▲0.4%	▲1.7%
SSEC(中国)	2,977.02	▲0.9%	+2.3%
SENSEX(インド)	72,790.13	▲0.5%	+0.1%
JKSE(インドネシア)	7,283.82	▲0.2%	▲0.2%
KLSE(マレーシア)	1,547.60	▲0.1%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,891.49	▲0.3%	+1.4%
SETI(タイ)	1,398.14	+0.0%	+0.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,224.17	+1.0%	▲0.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	273.64	+1.0%	+0.4%
金	2,031.24	▲0.2%	+0.7%
原油(WTI)	77.58	+1.4%	▲0.7%
銅	8,361.50	▲1.3%	+0.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.00	—	152.00
EUR/USD	1.0740	—	1.0860
AUD/USD	0.6490	—	0.6590
USD/SGD	1.3400	—	1.3480
USD/CNY	7.1850	—	7.2280
USD/INR	4.7660	—	4.8050
USD/THB	35.40	—	36.78
USD/IDR	15530	—	15700
USD/PHP	55.40	—	56.30
USD/VND	24,300	—	24,700

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は150円台半ばでスタート。先週に引き続き最高値を更新する日経平均を横目に、ドル円は150円前半から半ばの狭いレンジでの推移となった。結局150円前半で海外時間へ。アジア通貨は総じて横ばいで推移。各国中銀の今後の政策を占う上で重要な経済指標の発表を週内に控え、動意の薄い展開となっている。

海外時間のドル円は米金利の上昇に伴い、ドル円も小幅上昇し150円台半ばでNYオープン。米州時間午前中は米1月新築住宅販売件数が予想を下回るも、反応は限定的。続いて発表された米2年債の低調な入札結果を受け、米金利が上昇幅を拡大する動きにドル買いが続き、150円後半まで上昇。午後発表された米5年債も低調な入札結果となり、続伸。その後は買いが一巡し、小幅に反落し、クローズ。

【金利】

週明けの金利市場は中長期でほぼ平行に小幅上昇。朝方発表の指標は、予想比弱めに出了が市場の反応は限定的で、午後発表となった2年債と5年債の入札が低調だったことで売りが強まったことによる金利上昇が見られた。引け間際は買いもどしもあったが、前週末比ではプラス。

【予想】

ドル円は堅調な値動きを予想。本日東京時間朝方発表された日本の1月全国CPIも伸び率が縮小しており、円買い材料に乏しい状況。新規材料が出てくるまでは現在の150円台での推移が継続するものと考えられる。

【本日の予定】

(日本) 1月 全国CPI
(アジア) 4Q 韓国 短期対外債務
(欧州) 1月 独 小売売上高
(欧州) 2月 仏 消費者信頼感
(欧州) 2月 英 全国住宅価格
(欧州) 3月 独 GfK消費者信頼感
(欧州) 伊 国債入札(6M)
(米国) 12月 FHFA住宅価格指数
(米国) 1月 耐久財受注(速) / 製造業受注-資本財(速)
(米国) 2月 コンファレンス・ボード 消費者信頼感
(米国) 2月 ダラス連銀サービス業活動
(米国) 2月 リッチモンド連銀製造業指数 / リッチモンド連銀景況
(米国) 4Q 住宅価格(確)
(米国) 国債入札(7Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。